

プリクラッシュセーフティ

Toyota Safety Sense は進路上の車両や歩行者、自転車に対し、
自車速度約10～180km/h(対歩行者、自転車では約10～80km/h)の場合に
衝突回避を支援、あるいは衝突被害の軽減に寄与します。
本システムの効果はさまざまな環境条件により変わります。
そのため、常に同じ性能を発揮できるものではありません。
システムに頼ったり、安全を委ねる運転をしたりすると思わぬ事故につながり、
重大な傷害におよぶか、最悪の場合死亡につながるおそれがありますので、
システムを過信せず安全運転に努めてください。
詳しくはホームページまたは最寄りのトヨタ販売店にお問い合わせください。

レーンデパーチャーアラート(ステアリング制御付き)

道路上の白線(黄線)をカメラで認識し、
ドライバーがウインカー操作を行わずに車線を逸脱する可能性がある場合、
ブザーとディスプレイ表示によりドライバーの注意を喚起します。
同時に電動パワーステアリングを制御することで、車線逸脱を回避しやすい
ようにドライバーのステアリング操作をサポートします。
本システムは幅約3.0m以上の車線を約50km/h以上で走行時に作動します。
道路状況、車両状態および天候状態等によっては、システムが作動しない
場合があります。
また、本システムは車線内自動走行を実現したものではありません、
必ずドライバーご自身でステアリング操作を行って下さい。
詳しくは販売店におたずねください。

オートマチックハイビーム

対向車のヘッドランプや先行車のテールランプなどの周囲の明るさをカメラで検知し、ハイビームとロービームを自動で切り替えることによって、最適な夜間視界の確保を支援。夜間歩行者の早期発見にも寄与します。

通常は遠くまで照らせるハイビームで走行。夜間の視界を確保します。対向車が近づいてくるなどハイビームが不要な環境では、自動的に消灯（ロービームへ切り替え）、周囲の迷惑にならないようにします。

ハイ・ロービームの切り替え自動制御は状況により限界があります。運転時は常に周囲の状況に注意し、必要に応じて手動で切り替えるなど、安全運転を心がけてください。

詳しくは最寄りのトヨタ販売店にお問い合わせください。

パーキングサポートブレーキ(静止物)

パーキングサポートブレーキ(静止物)は、駐車時や低速走行時において、壁などの静止物への衝突のおそれがあるときや、アクセルペダルの踏み間違いや踏みすぎによる急発進、および、シフトレバーの入れ間違いによる発進時に、センサーが前後進行方向の静止物を検知するとシステムが作動し、衝突を緩和し衝突被害軽減に寄与します。

なお、パーキングサポートブレーキ(静止物)は自動(被害軽減)ブレーキまで働くシステムではありませんが、

必ず止まることを約束するものではありません。

システムを過信しないでください。システムを過信すると思わぬ事故につながるおそれがあり危険です。

道路状況、車両状態および天候など、状況によっては作動しない場合があります。

また、センサーでの検知には限界があります。

必ず車両周辺の安全を確認しながら運転してください。

詳しくはホームページまたは最寄りのトヨタ販売店にお問い合わせください。